



# あおぎり

平成28年度

須坂市立森上小学校

学校だより No.12

平成28年12月6日

## ☆低、高学年各参観日、ありがとうございました。 明日(水)からは個別懇談会、 よろしくお願いいたします。

11/24(木)に高学年、29(火)に低学年の参観日があり、『しあわせ旬間』に合わせて、なかよしや友達づくり、人権や同和問題に関わる学習や活動の授業を見ていただき、学級懇談会も行われました。お忙しい中、しかも寒さの中、大勢の保護者の皆さんにご来校いただき、ありがとうございました。

明日からは個別懇談会が始まります。お忙しい中、15分という短い時間の懇談のため、寒い中ご来校いただきます。お一人お一人のお子さんについて、そのよさをもとによりよい成長について担任と保護者の皆さんが共に考えていく大切な時間になればと思います。お話しいただくことを事前にお考えいただいて、有意義な時間になればと考えています。よろしくお願いいたします。

なお、懇談の期間中、子どもたちの下校は午後2:00となります。帰宅後の過ごし方について、交通安全や不審者等への注意など、声かけをしてご指導いただけるとありがたいです。



敬愛組さんの販売活動へのご協力も、ありがとうございます。

## ☆『しあわせ旬間』で学んだこと



11/7日より30日まで、仲良しのことや友達とのかかわりのこと、人権や差別のことを考えたり、みんなや全校が仲よくなるための活動をしたりといった『みんなとわたしの しあわせ旬間』が実施されました。各学級・学年での学習だけでなく、なかよし学級での交流や遊び、大縄とび、焼き芋会、全校での遊びや集会、さらになかよし学級ごとにペアを組んでのなかよし清掃・・・等の活動も行われました。



11/30(水)の朝の集会時には、旬間のまとめとして『なかよし集会』が開かれ、各学年・学級で学習、活動したことの発表がありました。「あけぼの」を使った学習や他の学年との交流の様子、なかよし清掃で感じたことなど、それぞれの学年で学習を深めたことが分かりました。

## 1. 6年生ペアでの、なかよし清掃



また、旬間に合わせて、5年生では県教委派遣の弁護士さんによる「いじめ予防授業」を実施したり、6年生の保護者の皆さんには、参観日に合わせて「インターネット（スマホやゲーム機等を含め）の怖さ使い方」について警察署の方の話をお聞きいただいたりといった取組もありました。

地域においても各分館で行われる人権学習会がありますが、私たちの他人とのかかわりや他人を思う気持ちのもととなる人権感覚は学習をしていかないと（磨いていないと）鈍くなっていきます。ぜひ各ご家庭においても、日頃からの家族・友達とのかかわりや言葉遣い等について、ご家族で考えあったり話をしたりできるといいです。

## ☆昨日より“読書旬間”（～16日）です。 いろいろな本と出会えるといいですね。



生活を豊かにする読書。大量の情報があふれて“活字離れ”が進んでいる現代ですが、浸りこめる本に出会い、本の世界に引き込まれて夢中になって読書に集中することは、子どもたちの心を豊かにするだけでなく、脳の発達や読み取る力、理解する力を伸ばすことに大いに役立ちます。

旬間中には、先生方や“森上コミュニティ”のボランティア“おはなしの森”等による読み聞かせもあり、子どもたちにはさまざまな本に出会い、本の持つ魅力に触れてもらえるといいと思っています。家で読書にも取り組むと思いますので、時間を決めてご家族みんなで本に向かうひとときを設けていただけるとありがたいです。ご協力、よろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

### お願い・お知らせ

#### □保護者・地域の皆さんへ、長野県教職員による非違行為について

<11/30（水）、本校PTA理事会にてお話をいただいた内容です>

長野県教職員による非違行為に関わり、報道等でご存じかと思いますが、今年度に入ってわいせつ事案が2件発生し、子どもたちや保護者の信頼を大きく失うだけでなく、教職にある公務員としてあってはならない行為であり、社会的にも大きな衝撃を与えました。その反省や二度と起こさないための研修を本校でも進めているさなかに、立て続けに2件、教職員による酒気帯び運転が発生し、さらについ先日には住居侵入・準強姦容疑で教員が逮捕されるという事件も起きました。

毎日まじめに頑張っている（本校職員もそうであると信じています）ほとんどの教職員にとって、驚きや怒りを通り越して、正に言葉を失ってしまうような、情けない事案であります。学校を信頼しお子さんを預けていただいている保護者の皆さんに、弁明の言葉もありません。ご心配をおかけし、申し訳ありません。

この間、またそれ以前にも、本校では、職員会議（月に2回ほどあります）等において時間を取って、飲酒運転や盗撮事案、スピード違反といった非違行為の事例を使っての研修や非違行為をした場合の処分や学校、児童や保護者、地域、そして自分の家族への影響・・・といった研修を重ねてきております。非違行為を起こす教職員はわずか数人なのですが、社会や学校関係者に与える影響は大です。残念でなりません。

本校の職員を含め大多数の多くの先生方は、目の前の子どもたちのよりよい成長のために、日々頑張ってくれていると信じています。どうぞ、これまで同様、森上小学校が安心安全な学校で、地域に信頼される学校を目指していることにご理解をいただき、ご支援をいただけますようお願いいたします。（この件についてご意見等ありましたら、学校までご連絡下さい）